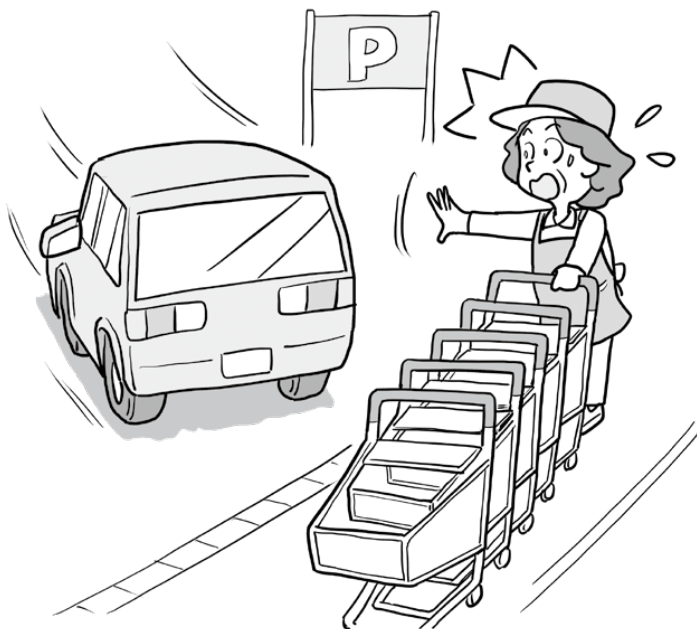


ヒヤリハット事例

05

# 屋内・屋外作業





**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	ショッピングセンターのカート整理
そのとき何人で 仕事をしていましたか	3人
どんなことが 起こったのですか	バックしてきた乗用車と接触しそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	ショッピングセンター内の駐車場
どのようなこと をしていて	お客様が放置したショッピングカートを集 し、駐車場内を移動している時
どうなった のですか	乗用車が急にバックしてきたので、カートと接 触しそうになりハットした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- カートを移動させていたため、カートの音で乗用車がバックしてきた気配に気がつかなかった。
- 乗用車が急に動き出した。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 自分がコントロールできる範囲で、カート整理を行い周りに注意して作業すること。
- カートをまとめて運び、コントロールできなくなると、車だけではなく歩行者とも接触する可能性があるため、コントロールできる範囲でカートを運ぶこと。
- 自分は慣れているから長くても大丈夫など、慢心は事故のもとであること。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	カート整理
そのとき何人で 仕事をしていましたか	3人
どんなことが 起こったのですか	車に衝突しそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	スーパーの駐車場
どのようなこと をしています	駐車場のカート収集
どうなった のですか	カートを10数台同時に運ぼうとして、操作がうまく行かず駐車中の乗用車に衝突しそうになったのでヒヤリとした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- カートを一度に多く運んでしまった。
- お客様に気を取られ、注意散漫だった。
- カートの操作がうまくいかなかった。
- 作業を急いでいた。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 操作できなくなるような台数を、一挙に運ばないこと。
- 先頭のカートにロープをかけ、止まるとき前が飛び出さないようにすること。
- カートは10台まで、それ以上運ばないこと。
- 作業全般として、急がないこと。
- 駐車場内の横断歩道や、曲がり角では、前後左右をよく確認し安全を確認すること。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	カート整理
そのとき何人で 仕事をしていましたか	2人
どんなことが 起こったのですか	お客様と衝突しそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	スーパーの店内
どのようなこと をしていて	店内のカート整理
どうなった のですか	急に子供がカートの前に飛び出してきた、衝突しそうになったのでハットした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- カートを一度に多く運んでしまった。
- 子供が飛び出してくるのを見落とした。
- 他のお客さんに注意を向けていた。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- コントロールできなくなるような台数を、一挙に運ばないこと。
- カートが通ることを、声に出してお客様に伝えること。
- 子供を見つけたら、急な動きに注意すること。
- お客様・車・子供など周囲の状況に対して十分配慮すること。
- 周囲に人が多い場合は、一旦止まり、人が流れてから作業を再開すること。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	カート整理
そのとき何人で 仕事をしていましたか	1人
どんなことが 起こったのですか	カートを片付けようとして、駐車場を歩いていた時、音もたてずに電気自動車が直ぐ後ろにせまっていて、轢かれそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	駐車場のカート収集
どのようなこと をしていて	カートの回収
どうなった のですか	曲ろうとした時すぐ後ろに乗用車がいたのでヒヤリとした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- 電気自動車は音がしないので気付くのが遅れる。
- 周りに気を配らず歩いていた。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 電気自動車は音がしないので注意すること。
- 駐車場は、周囲に気を配って歩くこと。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	スーパーで商品の品出し
そのとき何人で 仕事をしていましたか	1人
どんなことが 起こったのですか	台車で足を轆きそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	お客様の多い店内
どのようなこと をしていて	荷物を載せた台車を運んでいた時。お客さんが多 いため台車を押して運べず、引いて運んでいた。
どうなった のですか	台車が重いため勢いがついて、台車の車輪が足 にぶつかり、足を轆きそうになった。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- 店内にお客様が多く、台車を押して運べな  
かった。
- 台車に多く荷物を積み過ぎた。
- 重い台車を引っ張って、勢いがついてしまった。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 店内がお客様で混んでいる場合は、荷物を  
多く運ばないこと。
- 台車を引っ張って運ばないこと。
- お客様に声を掛けながら、台車を移動させ  
ること。
- 前が見えなくなるほど、台車に荷物を積まな  
いこと。
- 安全靴(軽量スニーカータイプ)を着用する  
こと。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	品出しをしていた時
そのとき何人で 仕事をしていましたか	1人
どんなことが 起こったのですか	お客様とぶつかりそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	スーパーの店内
どのようなこと をしていて	台車に商品を積載し、店内を運んでいた時
どうなった のですか	子供が急に飛び出してきた、ぶつかりそうになりハットした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- 台車に多く商品を積載したため、前が見にくかった。
- 店内にお客様が多く、混み合っていた。
- 子供が急な動きをした。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 台車にあまり多く商品を積載すると、前が見えないため危険であること。
- お客様の多いときは、台車に多く積載せず、こまめに品出しをすること。
- 子供は急に走り出したりする場合があるので、目を離さず注意して品出しを行うこと。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	家事手伝い
そのとき何人で 仕事をしていましたか	1人
どんなことが 起こったのですか	コード付きの掃除機で、応接間を掃除中、方向 転換しようとする向きを変えたところ、掃除機の ホースに足を引っ掛け転倒しそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	発注者宅の応接間
どのようなこと をしていて	発注者宅で掃除機を使い屋内清掃している最中
どうなった のですか	応接間のテーブルがガラステーブルだったので、 転ぶとガラステーブルに当たっていたので、 ヒヤリとした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- いろいろなものが置いてある応接間で、掃除がしにくかった。
- 急に方向転換したため、体のバランスを崩した。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 雑然としている場所では、できるだけコードレスの掃除機を使用すること。
- 慌てず、ゆとりを持って、作業を行うこと。
- 周囲に注意を払い、危険の無いよう、作業を行うこと。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	レンタル品の清掃
そのとき何人で 仕事をしていましたか	3人
どんなことが 起こったのですか	床に溢れていたオイルで足を滑らせた。
どんな場所で (周囲の状況)	レンタル品回収倉庫
どのようなこと をしていて	倉庫内を移動中
どうなった のですか	オイルで漏れていることに気付かず、踏みつけ 滑って転倒しそうになりハットした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- 倉庫内を急いで移動していた。
- オイルを溢した者が、掃除をしていなかった。
- 作業場所は暗くてオイルが溢れていることがわからなかった。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 倉庫などの危険物が多い場所では、急がず移動すること。
- オイルなどが散乱する可能性のある場所では、滑りにくい靴を着用すること。
- オイルなどを扱う場合は、溢したりしないよう十分注意をし、溢したりした場合は、危険があるので、必ず綺麗に清掃を行うこと。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	公園のボート管理
そのとき何人で 仕事をしていましたか	4名
どんなことが 起こったのですか	手を挟みそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	公園のボート乗り場
どのようなこと をしています	お客様が棧橋に戻ってきて、接岸を誘導している時
どうなった のですか	ボートを止めようとして、手を出したが勢いがついて止まらず、ボートと棧橋の間に手を挟みそうになりヒヤリとした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

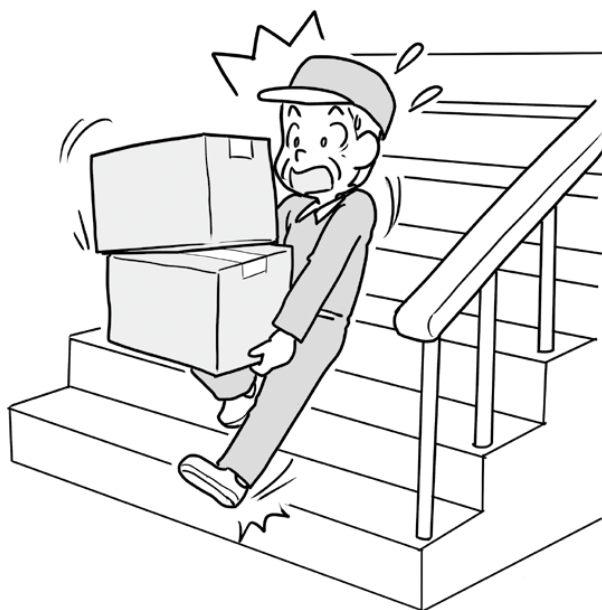
危なかった原因

- お客様のボートのスピードが出ていた。
- 手でボートを止めようとした。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- ボートが接岸する際、手で押さえると危険であること。
- お客様が棧橋に戻るとき、スピードを出さないよう注意書きを行い、出発時や接岸時に説明や注意を行うこと。
- ボートは手で押さえず、係留棒で操縦を行うこと。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	工場の屋内外作業
そのとき何人で 仕事をしていましたか	2人
どんなことが 起こったのですか	荷物を持ったまま階段を下りようとしたら、滑って転げ落ちそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	工場の2階から1階に行く階段
どのようなこと をしていて	2階の荷物を下ろそうとして
どうなった のですか	階段の手すりに寄り掛かって転倒を避けられたがヒヤリとした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- 疲れていて注意力散漫だった。
- 荷物を持っていたので、前が見づらかった。
- 荷物で両手が塞がっていた。
- 荷物が大きかった。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 階段で荷物を下ろす場合は、大きいものは避けること。
- 前が見えない状態で、階段を使って荷運びを行わないこと。
- 階段で荷物を下ろす場合は、片手で持てるような荷物にすること。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	マンションの屋外作業中
そのとき何人で 仕事をしていましたか	1人
どんなことが 起こったのですか	マンションの廊下で落ちていたごみを拾って立ち 上がる際、立ち眩みがして転倒しそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	マンション3階の廊下
どのようなこと をしていて	落ちていたごみを拾って立ち上がった時
どうなった のですか	立ち眩みがして倒れそうになったので、また腰を 下ろしたら立ち眩みが治ったが、ヒヤリとした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- 急に立ち上がってしまった。
- 高血圧なので、血圧を下げる薬を飲んで作  
業をしていた。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 血圧を下げる薬を飲んでいると、貧血を起  
こす場合があるので注意すること。
- 血圧の低い人も、急激に立ち上がると立ち  
眩みを起こすこと。
- 高血圧なので、立ち眩みを起こさないと思  
わないこと。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	スーパーで品出し作業中
そのとき何人で 仕事をしていましたか	1人
どんなことが 起こったのですか	水のペットボトルを品出ししようとして、中腰で持ち上げたら、腰を痛めそうになった。
どんな場所で (周囲の状況)	スーパーの店内
どのようなこと をしています	水のペットボトルを陳列しようとして
どうなった のですか	ギックリ腰になりそうになったのでハットした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- 重いものを無造作に持ち上げた。
- 中腰の姿勢で商品を持ち上げた。
- 日頃あまり運動をしていない。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 重いものを持ち上げる際は、腰を下ろして持ち上げること。
- 中腰で重い荷物を持ち上げないこと。
- 就業前に柔軟体操などを行うこと。



**次のページを見る前に下記のことをご自身で検討してください。**

- 1** 上の絵は、就業中に実際に事故があった又はヒヤッとした体験の一場面をイラストにしたものです。この状況を想像し、考えられる危険要因を挙げてみて下さい。
- 2** あなたなら、どのようにしてこのヒヤリハットがないようにしますか。

## 前ページの絵のヒヤリハットした状況

何の仕事をして いた時のことですか	マンションの屋外清掃
そのとき何人で 仕事をしていましたか	1人
どんなことが 起こったのですか	階段から、足を踏み外した。
どんな場所で (周囲の状況)	マンションの外階段
どのようなこと をしていて	マンションの階段を上から下に、汚れを箒と塵 取りで掃き下ろしていた。
どうなった のですか	後ろ向きに階段を下りながら清掃していたら、 階段を踏み外し、前のめりに転倒しそうになり ヒヤリとした。

## ヒヤリハットした原因と今後の教訓

### 原因

危なかった原因

- 後ろ向きに階段を下りながら掃除をしていた。
- 両手に箒と塵取りをもって作業をしていた。
- 後ろが見えなかったので、勘で階段を下り  
ていた。

### 教訓

みんなの  
教訓にして  
もらいたいこと

- 階段の掃除は、下の階段から、1段ずつ上  
に向かって掃除を行うこと。
- どのような作業でも、後ろ向きに進みなが  
らの作業は行わないこと。特に階段での作業  
は、転落や転倒のリスクがより大きくなるの  
で、絶対に行わないこと。
- 塵取り等の用具は、使用時以外は置いてお  
き、両手が塞がった状態で階段を移動しな  
いこと。